# 第 16 講　鎌倉幕府の滅亡と建武の新政

## 1　鎌倉幕府の滅亡

**1324 年**　**正中の変**⇒後醍醐天皇による討幕計画

☆密告により失敗。側近の日野資朝は佐渡に流されるが，天皇と日野俊基は赦免。

**1331 年**　**元弘の変**⇒後醍醐天皇による討幕計画再び

☆側近の吉田定房の密告により失敗。日野資朝・俊基は死罪，天皇は京を脱出するが山城国笠置山で捕縛され廃位。幕府は**持明院統の光厳天皇**を擁立。

河内国の悪党**楠木正成**が赤坂城で挙兵

1332 年　後醍醐天皇，幕府により**隠岐**に配流。

大和国吉野で後醍醐天皇の皇子**護良親王**，河内国千早城で楠木正成が挙兵。

**1333 年**　**後醍醐天皇**，**隠岐を脱出**し，名和長年により伯耆国船上山に迎えられる。

**足利高氏**・赤松則村が**六波羅探題**，**新田義貞**・足利義詮が**鎌倉幕府**を攻略。

☆**得宗の北条高時**，16 代執権守時は自害し**鎌倉幕府滅亡**。

© RECRUIT HOLDINGS

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈***Note***〉

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

# 2　建武（けんむ）の新政（1333 年～ 36 年）

## ①建武政権の職制

**天皇親政が理想**。しかし，**国司・守護の併置（へいち）**にみられるように，**実質は公家政治と武家政治の折衷（せっちゅう）**であった。

A　中央（京都）

| | |
|---|---|
| **天　　皇** | **後醍醐天皇** |
| **記　録　所** | **重要政務** |
| **雑訴決断所（ざっそけつだんしょ）** | **所領関係の裁判**，鎌倉幕府の引付衆を継承。 |
| **恩　賞　方（おんしょうがた）** | 恩賞事務 |
| **武　者　所（むしゃどころ）** | 京都の治安維持，**頭人（とうにん）は新田義貞**。 |

B　地方

| | |
|---|---|
| 征夷大将軍 | 護良（もりよし）親王 |
| **鎌倉将軍府** | **成良（なりよし）親王を足利直義（ただよし）（尊氏の弟）が補佐**，関東の統治にあたる。 |
| **陸奥（むつ）将軍府** | **義良（よしなが※）親王を北畠顕家（きたばたけあきいえ）が補佐**，東北の統治にあたる。 |
| 国　　司 | 一国ごとに１名，公家中心に天皇が直接任命。 |
| 守　　護 | 一国ごとに１名，武家を天皇が直接任命。 |

---

※義良（よしなが／のりよし／のりなが）

## ②新政の混乱（“二条河原落書”による批判・風刺）

A　**後醍醐天皇の独裁**

「今の例は昔の新儀なり，朕の新儀は後世の先例たるべし」―『梅松論』より―**綸旨**を絶対万能とし濫発。とくに「所領個別安堵法」は，**武家社会の慣習である知行年紀法〔20 カ年年紀法〕を無視**したので訴訟が爆発的に増加，政務停滞をもたらした。

B　**公家優位の政治⇒武家の反発・離反**

討幕の恩賞では公家・寺社・一部の武士を優遇。大内裏造営計画や乾坤通宝鋳造計画など，諸国の武士に重い負担。

C　伝統的勢力の冷遇⇒摂関家などの反発

D　負担増大による農民の反発

東寺領太良荘民訴状（若狭国）など

E　**建武政権内部の対立**

あ　**後醍醐天皇派**

**新田義貞・楠木正成**・名和長年ら

い　護良親王派

**北畠親房・顕家**ら

う　**足利尊氏派**

**足利直義・高師直**・赤松則村〔円心〕・佐々木高氏〔道誉〕ら

---

## ③建武政権の崩壊

1334 年　足利尊氏が，征夷大将軍護良親王を鎌倉に幽閉。

**1335 年　中先代の乱**

☆信濃国で挙兵した北条高時の子**時行**〔中先代〕が鎌倉を攻略，敗れた足利直義は脱出時に護良親王を殺害。

☆足利尊氏が天皇の許可なく鎌倉へ下り鎮圧，のち建武政権に反乱し西上。

**1336 年**　駿河国竹下の戦いで新田義貞を破った足利尊氏が入京するが，北畠顕家に京都を奪回され九州に敗走。のち光厳上皇の院宣を得た尊氏が東上，摂津国**湊川の戦い**で**楠木正成**を破り再入京した。

☆**持明院統**の**光明天皇**を擁立，**建武式目**を制定。（＝**北朝**の成立）

☆**大覚寺統**の**後醍醐天皇**は，大和国**吉野**へ脱出。（＝**南朝**の成立）

---



© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

# 第 16 講　鎌倉幕府の滅亡と建武の新政　テスト

1　1324 年，密告により失敗した，後醍醐天皇による討幕計画とは？

①　正中の変　②　元弘の変　③　嘉吉の変　④　慶安の変

2　1331 年～ 33 年の，鎌倉幕府が滅亡した戦乱を何というか？

①　元弘の乱　②　観応の擾乱　③　明徳の乱　④　嘉吉の乱

3　1331 年，笠置山で捕縛された後醍醐天皇が配流された地名は？

①　佐渡　②　伊豆　③　隠岐　④　土佐

4　1331 年～ 32 年，討幕のため赤坂城・千早城で挙兵した河内国の悪党とは？

①　楠木正成　②　名和長年　③　赤松則村　④　佐々木高氏

5　1332 年，大和国吉野で挙兵した後醍醐天皇の皇子とは？

①　護良親王　②　義良親王　③　宗良親王　④　懐良親王

6　1333 年，足利高氏とともに六波羅探題を攻略した播磨国の武将とは？

①　高師直　②　佐々木高氏　③　赤松則村〔円心〕　④　新田義貞

7　建武政権において，鎌倉幕府の引付〔引付衆〕を継承し所領関係の裁判にあたった機関とは？

①　評定衆　②　評定会議　③　記録所　④　雑訴決断所

8　武者所の頭人として，京都の治安維持にあたった人物とは？

①　足利尊氏　②　新田義貞　③　楠木正成　④　名和長年

9　陸奥将軍府で義良親王を補佐し，東北地方の統治にあたった人物とは？

①　護良親王　②　北畠親房　③　北畠顕家　④　吉田定房

10　後醍醐天皇が絶対万能として濫発した命令形式を何というか？

①　詔　②　勅　③　宣旨　④　綸旨

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

11　建武政権の失政を批判・風刺した「二条河原落書」が掲示されていたのは，何という川の河原であったか？

①　桂川〔大堰川〕　②　賀茂川〔鴨川〕　③　高瀬川　④　宇治川

12　1335 年，鎌倉に乱入し中先代の乱を起こした，14 代執権北条高時の子とは？

①　北条時房　②　北条実時　③　北条守時　④　北条時行

13　1336 年，楠木正成が敗死した摂津国における戦いとは？

①　竹下の戦い　②　湊川の戦い　③　石津の戦い　④　藤島の戦い

14　1336 年，足利尊氏が擁立した持明院統（＝北朝）の天皇とは？

①　後深草天皇　②　光厳天皇　③　光明天皇　④　後小松天皇

15　1336 年，京を脱出した後醍醐天皇が南朝を置いた，大和国の地名とは？

①　吉野　②　賀名生　③　柳生　④　五條

解答

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ① | 2 | ① | 3 | ③ | 4 | ① | 5 | ① |
| 6 | ③ | 7 | ④ | 8 | ② | 9 | ③ | 10 | ④ |
| 11 | ② | 12 | ④ | 13 | ② | 14 | ③ | 15 | ① |

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。